

第 24 期・第 5 回機械工学委員会企画分科会議事録

日時：令和元年 10 月 17 日（水）12:00-13:00

会場：日本学術会議 6 階 6-B 会議室

参加者：藤井孝藏，金子 真，厨川常元，但野 茂，菱田公一，福山満由美，吉村 忍，大島
まり，川村貞夫，浅間 一（議事録）

欠 席：岸本喜久雄，越塚誠一

（1）各分科会からの報告

IUTAM 分科会，力学基盤工学分科会，ロボット学分科会，生体医工学分科会，生産科学分科会から，活動報告が行われた。

（2）委員会の手当と旅費の現状と今後の方針

予算の管理は，委員会としてまとめて全体で行うこととしている。

旅費の配分に関しては，各人 1 回手当＋旅費は可とし，その後は随時検討する。

手当の配分に関しては，委員長判断とする。余りそうな場合，再配布する。

分科会委員長から分科会メンバーに手当と旅費の状況を連絡する。

（3）提言などの発出予定について

発出までのスケジュールが確認された。4 月 30 日までに査読が終了した状態で提出する必要がある。「機械工学の将来展望」については，機械工学委員会として提言として発出する。機械工学委員会関連で提案されたマスタープランも加味し，展望案を作成することとした。

生産科学分科会は，記録として発出すること検討中である。「機械工学の将来展望」とマージする可能性あり。

ロボット学分科会は，今期中に意思の表出を行うことを検討中である。

委員会の意思の表出は委員長が，分科会の意思の表出は分科会委員長が，予定を提出する。

（4）その他

次期の会員，連携会員の選出に関しては，推薦候補者の情報を委員長に集める。ジェンダー，企業等のバランスを考慮する必要がある。最終的な判断は，委員長，副委員長に一任することとした。